



ふれあい

第18号
グループホーム上尾
平成26年11月吉日



寒さが増してきました。立冬も過ぎ、本格的な冬がもう目の前ですね。

9月 フラダンスボランティアの方がみえました！



おやつには、職員手作りのデコレーションケーキが登場！！

「おいしい」と喜んでくださいました。



10月 大宮花の丘公園にドライブに行きました。

台風後でしたが、コスモスやサルビアがきれいに咲いていました。



10月は【ハロウィン】です。

みなさんで猫やお化けのケーキを食べました。



10/31に運営推進会議を行いました。

①11/1からショートステイを始めました。空いているベッドを利用する形なので、常に利用可能ではありませんが、ご案内をしました。

②聖学院大学で行っているボランティアの学生さんに依頼をしました。近々ゴスペルのボランティアが来て下さいます。(区長さんより紹介を頂きました)



インフルエンザ予防接種について

今年もインフルエンザの時期がやってきました。11/21(予定)に入居者・職員共に接種します。往診医の西村ハートクリニックが行います。インフルエンザにかかりにくく、悪化させない為にも全員が予防接種を受けて頂きます。



クリスマス会のお知らせ

別紙にもお知らせ致しますが、12/20にクリスマス会を開催致します。

忘年会も兼ねてご家族様と楽しい

時間を過ごして頂けたらと思います。昼食もご用意させて頂きます♪

同日、13:30~家族会も予定しておりますので、是非ご参加下さいます様、よろしくお願ひします。



外部評価について

11/13に外部評価が終了しました。

ご家族様にはご協力頂きましてありがとうございました。

外部調査機関の調査員がみえ、事前提出書類をもとに聞き取り調査を行いました。

内容は運営や理念、入居者様の生活、地域との連携等です。

この情報は、「ワムネット」というサイトに掲載されます。ご覧下さい。

今回の調査をきっかけにさらによいホームにしていくべく、努力していきます。



【認認介護】とは？

社会では、老老介護ならぬ認認介護が問題となっています。今では約11組の夫婦のうち1組が認知症の人を認知症の人が介護する生活を送っています。核家族化が進み、親世代と子世代が別々の住居に生活していることが多いのも問題です。

2009年に富山で、介護していた妻が、おむつを替えるのを嫌がる夫を叩きつけて殺してしまった事件が起きました。妻は、自分が何をやったかも、夫がなぜ死んだのかもわからないままだったといひます。

また、介護サービスを利用したくても、介護費用が高かったり、入居待ちの状態におかれたりと、介護施設を利用できないケースも多いようです。

やはり、地域での支援が重要だと思ひます。近隣関係など、人と人のつながりは希薄化していますが、このつながりが何よりも大切で、迷惑をかけたくないという思ひから、なかなか周囲に相談しにくいのではないかと思ひますが、助けを借りることは不可欠です。高齢者が困ったとき、いつでも助けを求められるような環境づくりが大切なのではないでしょうか。地域の人々と話すことは、高齢者の認知症対策にもなります。自治体や行政の力も借り、高齢者が安心して地域で生活が送れる社会になるといいですね。

編集後記

皆様、お風邪など引いていませんか？寒さが増してありますが、入居者の皆様は大きく体調を崩されること無く、穏やかに過ごして頂きます。先程もお伝えしましたが、空きベッドを利用したショートステイを始めさせて頂きました。ご利用される方やご家族がグループホームについて理解して頂けるきっかけになってくれればいいと思ひています。

年末年始、お忙しいとは思ひますが、ホームでは季節行事を沢山考えています。分かりやすい形で情報発信していきたいと思ひますので、ぜひお立ち寄り下さい。

深谷